

取扱説明書

【お客様用】

屋外用ベビーケアルームユニット

mamaro solana™
(ママロ ソラナ)

このたびは、屋外用ベビーケアルームユニットをお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。

(取扱説明書は、必ずお客様にお渡してください)

誤った使い方で生じる内容を次のように区分して、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容



注意

「軽傷を負う、または物的損害を受ける恐れがある」内容

お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。



してはいけないこと



しなければならないこと

本製品のご使用前にこの説明書および付属の説明書に記載されている
内容をよく読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書は、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

Hamamatsu

BCR-001

目次

1.各部名称	2
2.使用上の注意	3
3.輸送方法	7
4.施工方法	10
5.使用方法	11
6.お手入れ方法	13
7.仕様	14
8.故障かな？と思ったら	15
9.保証規定	16

1.各部名称

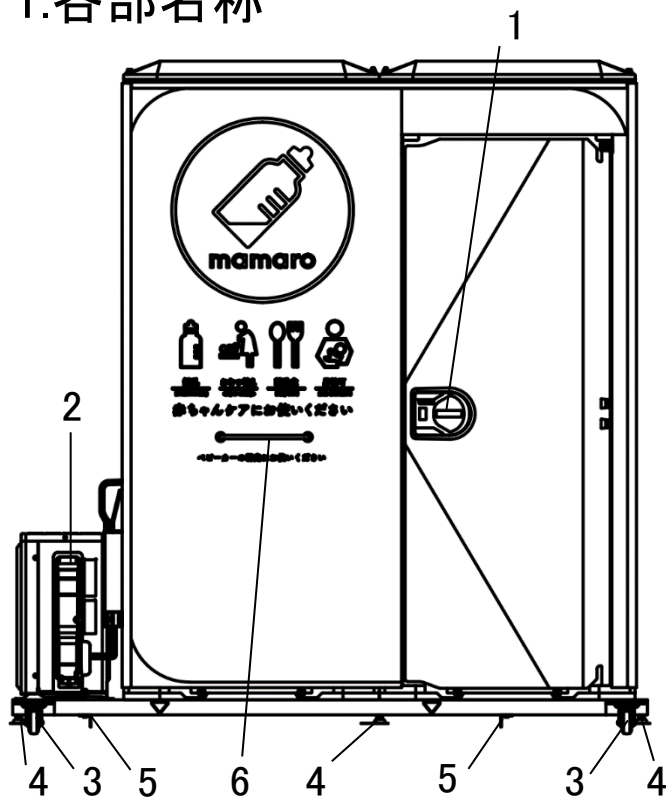


Fig. 1-1 正面イラスト

1	レバーハンドル
2	エアコン(室外機)
3	キャスター(後面側ロック付き)
4	アジャスターボルト(6ヶ所)
5	吊り上げ金具(前後2ヶ所ずつ)
6	ベビーカー固定用取手

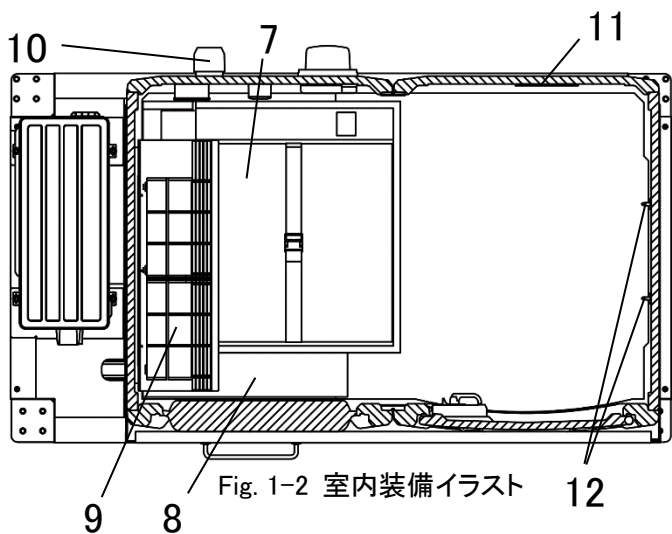


Fig. 1-2 室内装備イラスト

7	mamaro sofa™(ソファ)
8	サイドテーブル
9	エアコン(室内機)
10	配線ボックス(ブレーカー2個付)
11	鏡
12	小物掛けフック(2ヶ所)

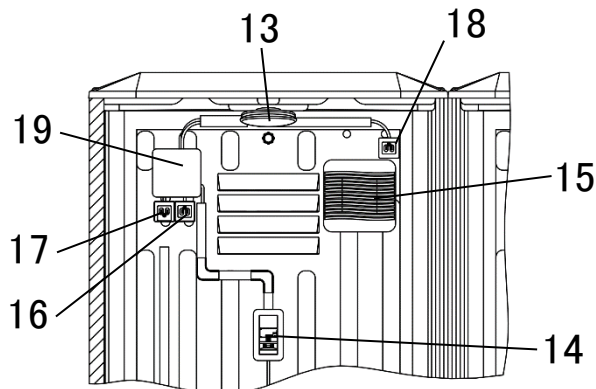












Fig. 1-3 室内左室配線周辺イラスト

13	照明
14	センサースイッチ
15	換気扇
16	1口コンセント(エアコン専用)
17	L型2口コンセント (mamaro sofa™用)
18	1口コンセント(換気扇用)
19	アウトレットボックス


















2.使用上の注意

下記の項目を怠ると傷害事故、器物破損の恐れがあります。

警告 ①火災・感電・漏電による傷害事故防止

-  電気工事は電気工事士が行ってください。
-  配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って、確実に行ってください。
-  D 種接地工事を行ってください。
-  エアコンはエアコン専用コンセントを使用してください。
-  交流 100 V 以外の電源では使用しないでください。
-  電気機器に水や殺虫剤をかけないでください。
-  電気機器にタオルや衣類等をかけないでください。
-  コンセントプラグを連続して抜き差ししないでください。
-  コンセントプラグは根元までしっかり挿し込み、埃や水滴が付着しないようしてください。
-  火の付いたたばこなどを置いたり、当てたりしないでください。

警告 ②移動・輸送による傷害事故防止

-  道路交通法を遵守してください。
-  トラックの荷台等への積み降ろしはクレーン、フォークリフト等を使用して有資格者が作業してください。
-  部品やねじ等が緩んだり外れたりしていないことを確認してください。
-  ドアが開まっていることを確認し、ドアが開かないよう、鍵をかける等してください。その他必要に応じて安全策を実施してください。
-  室内に人がいないことを確認し、周囲の安全(人や器物等がないことの確認や必要な保護、防護)を確保してください。
-  持ち上げたり降ろしたりする際は、強い衝撃を与えないようにゆっくりと作業してください。
-  ユニートをトラックの荷台に固定してください。その際、キャスターのロックを必ず行い、Fig. 3-1 のように屋根へロープ等をかけて固定してください。
-  都度積載状況を確認し、ユニット本体や部品等が転倒、落下しないよう必要な安全策を実施してください。
-  前面以外から挿し込むと転倒や破損の原因となりますので、フォークリフトの爪の挿し込みは必ず前面側から行ってください。また、挿し込みの際は必ずアジャスターボルト(6ヶ所)を上げてください。
-  挿し込み位置は前面側に Fig. 3-2 のようにシールがついていますので、必ずシールの真下に爪がくるようにしてください。爪がアジャスターボルト、吊り上げ金具、キャスター等と接触しないようご注意ください。
-  キャスターを使用し移動する際は、周囲の安全を確認の上で移動してください。
-  キャスターを使用し移動する際は、キャスターとアジャスターボルトが干渉しないように注意してください。
-  キャスターを使用し段差を乗り越える際は、吊り上げ金具とアジャスターボルトが段差に干渉しないように注意してください。
-  輸送中も各部材を固定しているビス類は定期的に緩みが発生していないか確認してください。
※特に長距離輸送時は走行距離 300 km を目安に増し締め確認を実施してください。
-  トラックの上ではキャスターを使用して移動しないでください。
-  ベビーカー固定用取手を使用して、ユニットの移動や固定はしないでください。
-  弊社が推奨するもの、方法以外で製品室内への同梱輸送をしないでください。



警告 ③設置・気象条件等による傷害事故防止













- ❗ 傾斜地や不陸を避け、水平で平らな場所に設置してください。
- ❗ 設置時、必ず後面側 2ヶ所のキャスターのロックをし、アジャスターボルトで設置してください。
- ❗ キャスターをロックした後、アジャスターボルトにて地面と設置し、Fig. 4-1 のようにキャスターが地面に接地しないようにしてください。
- ❗ 必ず水平となるようにしてください。
- ❗ 設置・保管の際に、強風等により移動したり転倒したりする恐れがあります。転倒防止策を施してください。
- ❗ 台風等気象条件が悪い場合は、気象条件に合わせた防護策を施してください。
- ❗ 屋根に雪が積もった場合は、速やかに雪下ろしを行ってください。
- ❗ 地盤が弱い場合は沈み込む恐れがありますので状況に応じ補強を施してください。
- ❗ 気象条件や設置場所に応じ、必要な安全対策を施してください。
- ⊘ 危険が予想される場所(火気等)の近くには設置しないでください。また、火気を近づけないでください。



警告 ④吊り上げ作業による傷害事故防止

- ❗ 吊り上げ用ベルトを 2 本使用し、本説明書に記載の方法にて吊り上げてください。
- ❗ 吊り上げ用ベルトは 9 m 以上のものを使用し、2 本のベルトは同じ長さのものをご用意ください。
- ❗ 吊り上げ前に、前後 2ヶ所ずつ(計 4ヶ所)ある吊り上げ金具に緩みが生じていないか確認してください。
- ❗ 重心がエアコン側に寄っています。吊り上げ用ベルトを Fig. 3-3 のように前後の吊り上げ金具にかけ、2 本 4 点半掛け吊りにて垂直に吊り上げてください。このとき吊り上げるベルトと吊り上げ金具との位置関係は、必ず吊り上げ金具の外側にベルトが来るようにかけてください。
- ❗ 吊り上げ時は周囲の安全を確認し、荷振れ、接触等に注意し慎重に吊り上げてください。
- ❗ 吊り上げ用ベルトに破断や変形、ほつれ等の破損が無いことを確認してください。
- ❗ 必ず有資格者が行き、吊り上げに関わる法令・規則・安全の作業指針等を遵守してください。
- ❗ 周囲の安全を確認の上、作業を行ってください。
- ❗ 吊り上げ前に、周辺のパネル等に緩みや破損等の異常がないことを確認してください。
- ❗ ドアが閉まっていることを確認してください。
- ⊘ ユニット内に人がいる、または固定されていない部品がある等「危険が予想される」状態での吊り上げ作業は絶対に行わないでください。
- ⊘ 吊り上げ作業時は、吊り上げ機能を有していない重機等は使用しないでください。
- ⊘ 積載型トラッククレーン等の急な動作や旋回により、吊り荷へ負荷や衝撃等を与えないでください。

警告 ⑤その他傷害事故防止

-  使用前、使用後にボルトやねじ固定部に緩みがないか点検してください。緩みがある場合は締め直してください。
-  使用中にガタツキなどの異常が発生した場合は、ただちに使用を止め、取付工事店、販売店または弊社まで連絡し点検を受けてください。
-  お子さまから目を離さないようにしてください。
-  おむつ交換台使用時はお子さまに必ずベルトを着用してください。
(ベルトは横ずれ防止のためであり、お子さまの転落を防止するものではありません)
-  mamaro sofa™、照明、エアコン等の内装部品の使用方法は同梱の取扱説明書に従ってください。
-  当社の指示がない限り、分解・修理・改造は行わないでください。
-  ドアの開閉やソファ可動部、その他動く部分や隙間に手や指を入れないでください。けがをすることがあります。
-  お子さまを長時間寝かせたり、遊ばせたりしないでください。
-  お子さまのみでの使用はしないでください。
-  おむつ交換台の耐荷重は 30 kg となります。これを超えるお子さまおよび物を乗せないでください。
-  授乳用ソファの耐荷重は 100 kg となります。これを超える重量をかけないでください。
-  取扱説明書(本書)以外の使い方をしないでください。

注意 ⑥移動・輸送による傷害事故・器物破損防止

- ❗ エアコンのスイッチ、mamaro sofa™等のに内装部品について、長距離輸送の振動で緩みや脱落等が考えられますので、適宜テープ等で固定してください。
- ❗ 他の積載物でユニットが傷つかないように適宜養生を行ってください。
- ❗ 移動時は mamaro sofa™のおむつ交換台を手前に下げ、テープ等で固定してください。
- ❗ オプションで手洗器を取付けされた場合は、手洗給水タンク、手洗排水は必ず空の状態にしてください。またタンクをテープ等で固定してください。

注意 ⑦設置・気象条件等による傷害事故・器物破損防止

- ❗ 太陽熱により外壁面やドア外面、金属部分が高温となる場合があります。素肌での接触にご注意ください。
- ❗ 塩害や酸性雨、薬品等、使用環境によっては金属部品が短時間で腐食する場合があります。必要に応じてメンテナンスを実施してください。
- ❗ 番線等からもらい錆をする可能性があります。使用状況に応じて対策をしてください。
- ❗ 強風時にドアを開閉する際、ケガやドアの破損をしないように注意してください。

注意 ⑧その他傷害事故・器物破損防止

- ❗ ドアとパネルの間に手や指を挟まないように注意してください。
- ❗ ねじ類を含む製品構成部材でケガをしないよう注意してください。
- ❗ 安全にお使いいただくために使用前、使用後の安全点検を行ってください。
- ❗ ドア開閉の際は周囲に人がいないことを確認し、必ず手で持ったまま開閉してください。
- ❗ 強い風雨雪では隙間等から室内に雨雪が入る恐れがあります。内部が濡れないように保護してください。
- ❗ 室内清掃にて洗剤をご使用の場合は、中性洗剤を使用してください。
- ⊘ 小物掛けフックに耐荷重以上のものを掛けしないでください。
- ⊘ ドアを勢いよく開閉しないでください。ドアが破損したり、手や指を挟んでケガをしたりする恐れがあります。
- ⊘ ドアは外開きです。可動域を超えた無理な操作はしないでください。
- ⊘ サイドテーブルには乗らないでください。
- ⊘ ベビーカー固定用取手に体重や重量物をかけないでください。
- ⊘ 室内への散水洗浄はできません。

3.輸送方法

⚠ 警告

❗ 「2.使用上の注意」を厳守し、下記に示す内容に従い作業を行ってください。

・ユニットの外寸は幅 2100 mm×奥行 1314 mm×高さ 2226 mm、重量は約 280 kg になります。

トラック、フォークリフト、クレーンの選定にお役立てください。 ※フォーク差込幅 900 mm

I トラックへの固定方法について

- ① ユニットのキャスターをロックしてください。ロック付きのキャスターは後面側 2ヶ所になりますので両方ロックしてください。
- ② 周囲の安全を確認し、フォークリフト、クレーンを使用し、トラックの荷台にユニットを積載してください。フォークリフト、クレーンの使用は「2.使用上の注意」を厳守し、後述する「II フォークリフトのご使用について」および「III クレーンのご使用について」に従ってください。
- ③ 荷台に積載したら Fig. 3-1 のように屋根および架台の左右をロープ等で荷台に固定してください。このとき、ロープとユニットがかかる位置に当て布をするようにしてください。

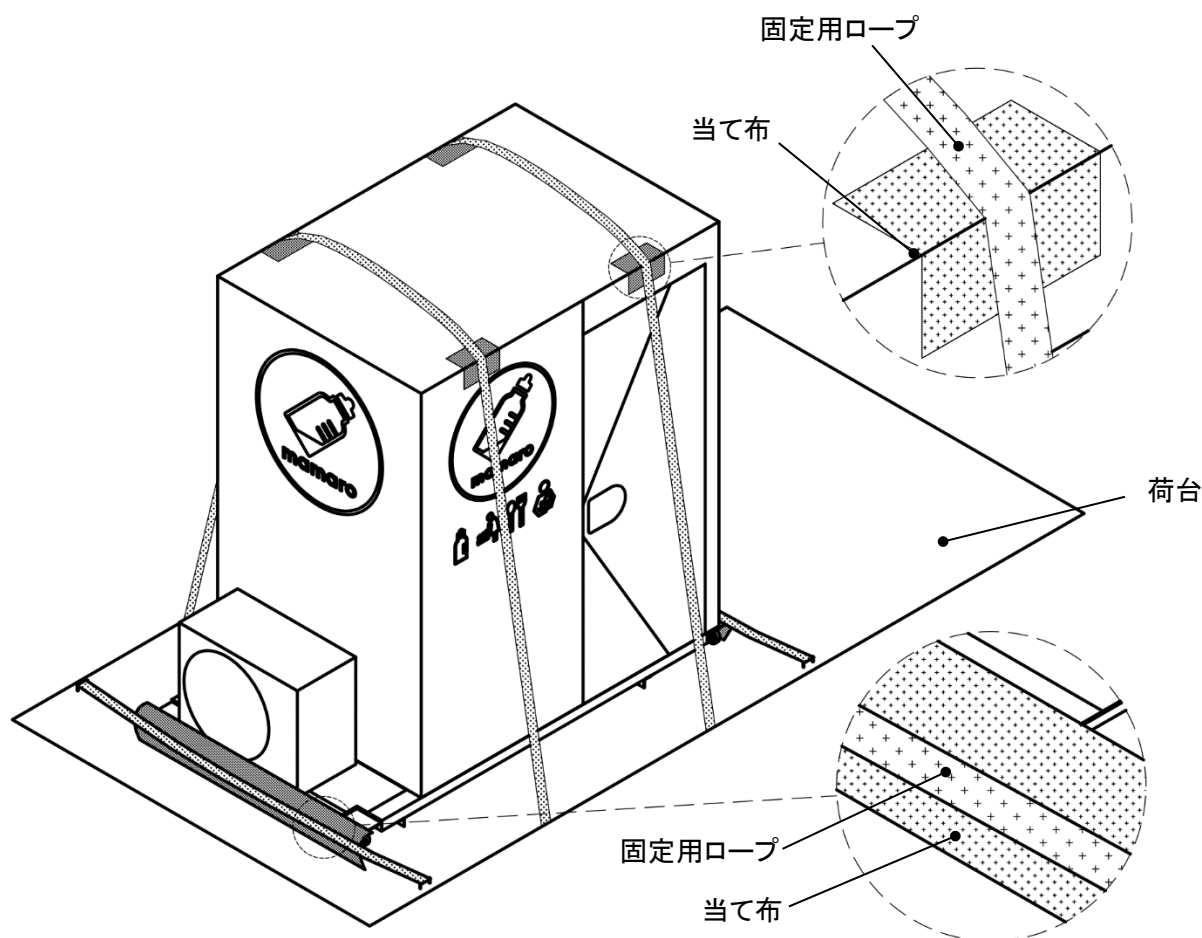


Fig. 3-1 車両への固定方法

※寸法、重量および高さ制限に注意しトラックの選定を行ってください。

Ⅱ フォークリフトのご使用について

- ① ユニットのキャスターをロックしてください。ロック付きのキャスターは後面側 2 ヶ所になりますので両方ロックしてください。
- ② ユニットを角材等の上に置き、十分な挿し込み高さを確保してください。なお、角材等を使用せず地面へ直接置いた場合、フォークリフトの挿し込み高さは約 60 mm です。
- ③ Fig. 3-2 の位置(ユニット前面側)に▽シールがついております。フォークリフトの爪を前面側からこのシールの真下に爪がくるように挿し込み、持ち上げてください。このとき、爪が前後のアジャスターボルト、吊り上げ金具と接触しないようご注意ください。

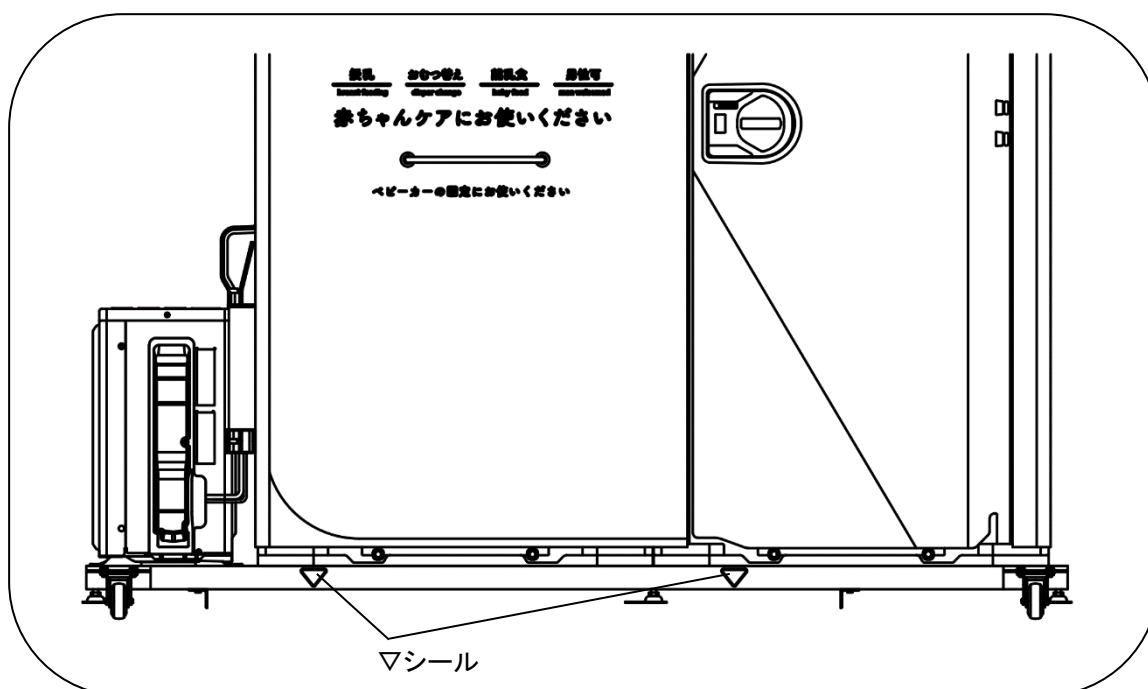


Fig. 3-2 挿し込み位置

※背面側からのフォーク爪差込みはしないでください。重心位置の関係でフォークリフト運搬中に製品が落下する恐れがあります。

Ⅲ クレーンのご使用について

- ① ユニットのキャスターをロックしてください。ロック付きのキャスターは後面側 2 ヶ所になりますので両方ロックしてください。
- ② 吊り上げ用ベルトを Fig. 3-3 のように前後の吊り上げ金具にかけ、2 本 4 点半掛け吊りにて垂直に吊り上げてください。このとき吊り上げるベルトと吊り上げ金具との位置関係は、必ず吊り上げ金具の外側にベルトが来るようにかけてください。
- ③ 重心がエアコン側に寄っています。吊り上げ時は周囲の安全を確認し、荷振れ、接触等に注意し慎重に吊り上げてください。
- ④ 吊り上げ用ベルトは 9 m 以上のものを使用してください。2 本のベルトは同じ長さのベルトを使用してください。製品重量は約 280 kg です。

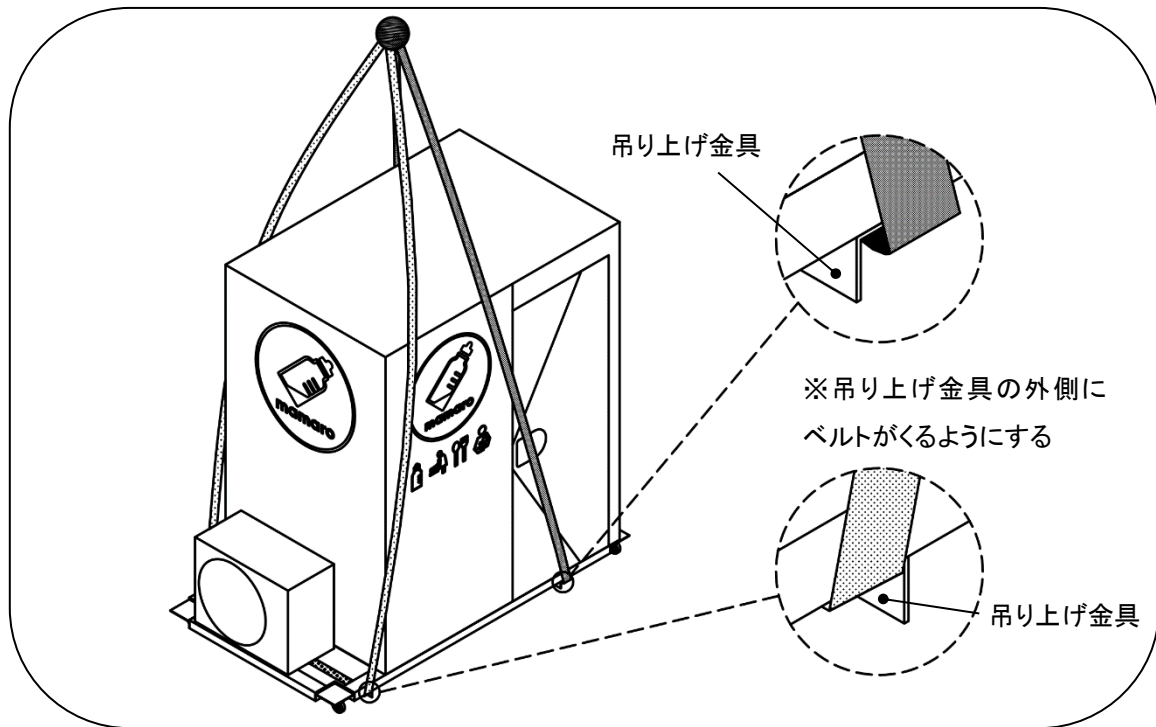


Fig. 3-3 吊り上げ用ベルトのかけ方

4. 施工方法

⚠ 警告

❗ 「2.使用上の注意」を厳守し、下記に示す内容に従い作業を行ってください。

・クレーン、フォークリフトで荷下ろしの後、ユニットのキャスターのロックを解除し据付場所まで移動してください。

※クレーンを使用した吊り上げおよびフォークリフトを使用する上での注意点は「2.使用上の注意」および「3.輸送方法」をご参照ください。キャスターを使用した移動については「2.使用上の注意」および「5.使用方法」をご参照ください。

I 設置について

- ① ユニートを設置場所まで運び、キャスターをロックしてください。ロック付きのキャスターは後面側 2ヶ所になりますので両方ロックしてください。このときユニットが地面に沈む場合は地面を補強し沈まないようにしてください。
- ② スパナ(19 mm)を使用しアジャスターボルトを回し、設置面と接地させてください。
- ③ スパナ(19 mm)を使用しアジャスターボルトをさらに回し、転倒に注意し Fig. 4-1 のようにキャスターを少し浮かせてください。(キャスターは 40 mm まで浮かせることができます)
- ④ 必要に応じ番線等で転倒防止策を施してください。

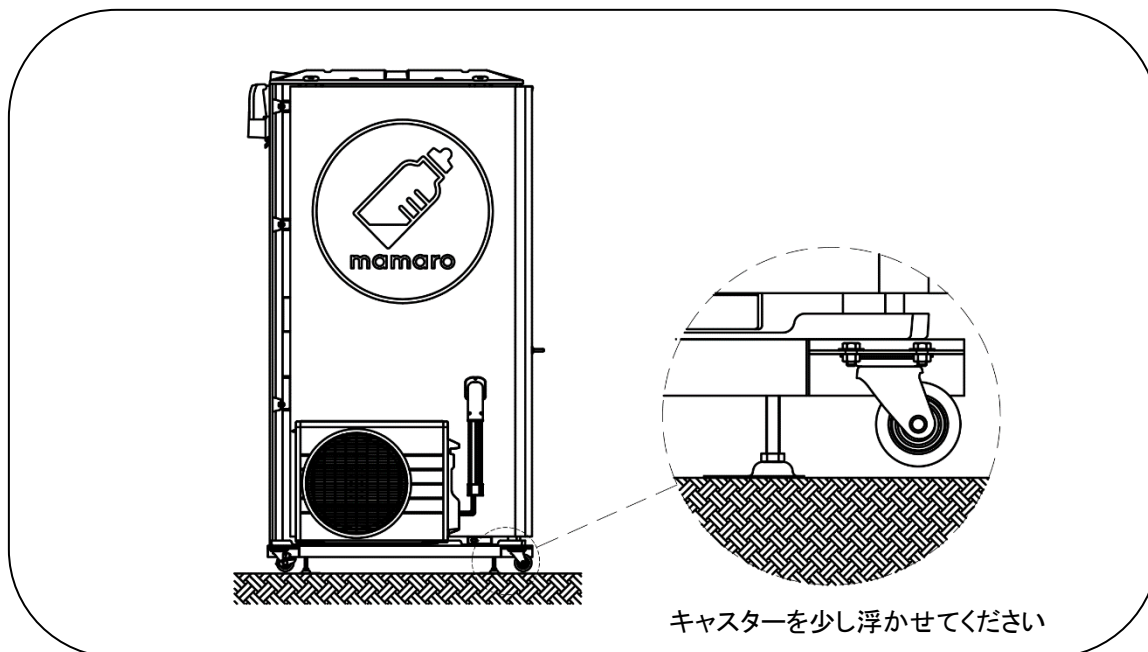


Fig. 4-1 設置時のキャスター

II 電気工事について

- ① 後面パネルに配線ボックスが取り付けられています。配線ボックスの蓋を外し、ブレーカーを確認してください。
※ブレーカーは 15 A のものを 2 個取付けております。
- ② ブレーカーに配線を接続し、電源の供給を行ってください。
- ③ コンセントに電気機器(エアコン・mamaro sofa™・換気扇)のプラグを差し込んでください。エアコンは必ずエアコン専用コンセントに接続してください。
- ④ 電源供給後、電気機器が正常に稼働するか確認してください。
※エアコンの動作確認は納品後 1ヶ月以内に実施してください。

5.使用方法

⚠ 警告

❗ 「2.使用上の注意」を厳守し、下記に示す内容の通り使用してください。

I キャスターを使用した移動について

- ・後面側のキャスター2 個にロックがついております。キャスターを使用し移動する際はロックを解除し、周囲の安全を確認の上移動してください。
- ・設置、吊り上げ、フォークリフトによる移動、トラックへの積載時は必ずロックをしてください。

II ドアレバーについて

- ・室内側のつまみをスライドさせることで、施錠(表示: 赤)・解錠(表示: 青)することができます。施錠・解錠共につまみが「カチャツ」と止まるまで操作してください。
- ※外鍵を非常解錠部に差し込み、スライドさせることで室外から施錠、解錠が出来ます。

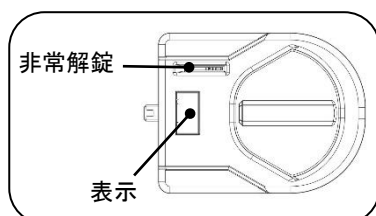


Fig. 5-1 ドアレバー室外イラスト

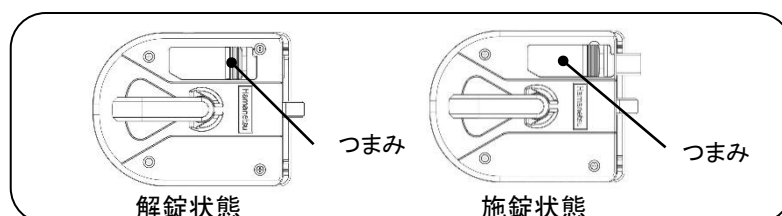


Fig. 5-2 ドアレバー室内イラスト

III エアコンについて

- ・付属の説明書に従ってご使用ください。

IV mamaro sofa™ について

- ・付属の説明書に従ってご使用ください。

V 照明について

- ・壁面にセンサースイッチが取り付けられており、センサー点灯、常時点灯、消灯のモード切替が可能です。出荷時はセンサー式となっております。センサーは最終動作検知後 20 分で消灯します。
- ・その他詳細については付属の説明書に従ってご使用ください。

VI 換気扇について

- ・換気扇は 24 時間換気仕様となっております。電源を切る際はブレーカーをオフにする、もしくはコンセントからプラグを抜いてください。
- ・その他詳細については付属の説明書に従ってご使用ください。

Ⅶその他

- ・ベビーカー固定用取手を使用する場合はお客様にてベビーカーを固定するロープ等の道具をご用意ください。
- ・サイドテーブルは手荷物置き場として使用してください。
- ・小物掛けフックは手荷物掛け、コート掛けとしてご使用ください。耐荷重は1つあたり5kgとなっております。
- ・ドアは外開きになります。
- ・夏場など気温が高い時には柔軟性が増しますが、破損することはありません。また、気温等により、形状の変化が発生する場合があります。
- ・プラスチック部に小さな異物(黒点)や傷がある場合がありますが、機能や強度に問題はありません。

6.お手入れ方法

- ・メンテナンス、清掃する際はボルト等を含む製品構成部材でケガをしないよう厚手の手袋等、保護具を必ず着用してください。
 - ・快適にご使用いただくために、定期的に清掃してください。
 - ・清掃は柔らかい布やスポンジ等を使用してください。
 - ・研磨剤や硬いブラシは使用しないでください。
 - ・清掃する際は、中性洗剤にて清掃後、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 - ・酸性洗剤、アルカリ洗剤、重曹、ベンジン、シンナー、アルコール類は使用しないでください。
 - ・室内に散水しないでください。乾式の清掃をお願いします。
- ※mamaro sofa™ や電気機器は付属されている専用の取扱説明書に従って実施してください。

7.仕様

サイズ(mm) (幅×奥行×高)	2100×1314×2226
重量(kg)	約 280
電源(V)	AC100
消費電力(W)	1300

※下記は装備になります。

	部位	材質	備考
本体	屋根	PE	採光仕様
	架台	鋼板(塗装)	
	前面、側面、後面、ドア	PE,PP	
	フロア	PE,PVC	PVC シート貼り
	デザインパネル	アルミ	前面・左右側面
備品	ドアレバー	AES	
	mamaro sofa™	木材,ウレタン,スチール 他	耐荷重 おむつ交換台部 30 kg ソファ部 100 kg
	エアコン	—	
	換気扇	—	24 時間換気
	照明	—	センサー式
	サイドテーブル	木材	耐荷重 30 kg , PVC レザー張り
	小物掛けフック	ステンレス	耐荷重各 5 kg
	鏡	アクリル	
	ベビーカー固定用取手	ステンレス	耐荷重 10 kg

- ・製品の特性上、ご納品後も各部材は収縮等が発生いたします。また、製品出荷時点においても季節的な要因により全体の寸法、部材の寸法が変動し、勘合部に隙間のバラツキが発生する可能性があります。
- ・本製品を廃棄する際は法律や市町村の条例に定める廃棄方法に従って廃棄してください。

8.故障かな?と思ったら

現象	想定される原因	対処方法
ドアが開かない	鍵がかかっている	表示が赤くなっている場合は鍵がかかっています。専用キーにて解錠してください。
照明がつかない	点灯モードが消灯になっている	点灯モードをセンサー式に変更してください。
	電気が供給されていない	電源をブレーカーにつなぎ、ブレーカーをオンにしてください。
照明が消えない	点灯モードが連続点灯になっている	点灯モードをセンサー式に変更してください。
	センサーの感知範囲に動きのあるものが置かれている	布や観葉植物といった風で揺れ動くものに反応する場合があります。原因となるものを取り除いてください。
換気扇が止まらない	換気扇は 24 時間換気仕様になっております	異常ではありません。換気扇は 24 時間換気仕様となっております。不要であればコンセントからプラグを抜く、ブレーカーを落とす等でご対応ください。
エアコンのリモコンが反応しない	リモコンに電池が入っていない	電池を入れてください。
室内が冷えない・温まらない	エアコンが故障している	エアコンサービスセンターに連絡してください。(TEL:0120-88-1081)
mamaro sofa™のおむつ交換台を上げ下げする際にキーキー音が鳴る	上げ下げ金具の動作音が鳴っている	経年劣化による異音になります。使用上の問題はありませぬのでそのままご使用ください。

上記の対処方法を実施しても改善されない時は、お買い上げの販売・工事店、最寄りの弊社営業所または弊社窓口までお問い合わせください。

9.保証規定

1.保証内容

取扱説明書に従って使用者が通常使用したにも関わらず、製造上の責任による使用上支障をきたす不具合があった場合は、本品質保証規定に従って無償修理をいたします。ただし製品個別に本書と異なる定めがある部分については、個別の定めが優先して適用されるものとします。

2.保証期間

お買い上げ日より1年間

3.免責事項

- ・本来の使用目的以外の使用や使用上の誤り、法令等に違反した使用に起因する不具合
- ・天災その他不可抗力(火災、暴風雨、水害、地震、落雷、雪害、噴火、公害、異常電圧等)に起因する不具合
- ・使用者が構造、機能を変更または改造したことに起因する不具合
- ・使用者が適切な維持管理を行わなかったことに起因する不具合
- ・強度基準を超えた条件下での使用に起因する不具合
- ・設置や保管場所周辺の自然環境や使用環境などに起因する以下を含む不具合
 - ▶ 海岸付近による塩害や融雪剤等による塩害、温泉地等での腐蝕性ガス、酸性雨等による腐蝕
 - ▶ 大気中の煤塵や砂塵・金属粉や周辺工業活動等に伴う腐蝕性ガス等による腐蝕
 - ▶ 動植物の影響や薬品付着、周辺で発生する振動等による損傷
 - ▶ 凍結による破損
- ・強い衝撃や転倒、落下、無理な動作による不具合
- ・暴動、犯罪など不当な行為や破壊行為による不具合
- ・経年に伴うめっきや塗装の剥離、キズ、摩耗に起因するサビ腐蝕等の不具合
- ・経年に伴う塗装劣化や表面の色あせ等の外観上の変化
- ・軟弱地盤や強風地域など設置個所の条件に適した基礎施工や固定が行われなかったことによる不具合
- ・機能上で支障のない音、揺れ、臭い、硬軟など感覚的な現象
- ・付帯する設置工事、電気工事など製品本体以外に起因する不具合
- ・当社が製造および施工していない建造物および設備等に起因する不具合
- ・電球、乾電池、パッキン類、洗浄剤等の消耗品
- ・製品の故障に起因する機械、設備、器具の損傷や機会損失、逸失利益などの二次的損害
- ・納品までの輸送などの取扱い上で致しかたなく発生する軽微なキズなど製品特性に起因する現象

4.無償修理の依頼方法

・無償修理を依頼される場合は、保証書をご提示の上、お買い上げいただきました販売店または工事店にご依頼ください。

・保証書のご提示がない場合(※)や保証書の内容に書き換えがある場合は無償修理をお受けできません。

※.保証書がない場合でも購入履歴が当社で確認できる場合は無償修理の受付をさせていただきます。

5.その他

- ・本品質保証規定および保証書は日本国内においてのみ有効です。海外に持ち出された場合はその時点で保証対象外となります。
- ・保証書は本品質保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ・保証書にご記入いただく住所などの情報は保証期間内およびその後のサービス活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

<メモ>

- 製品の仕様は予告なく変更する場合がございます。
- 本説明書を紛失・破損された場合は、弊社までご連絡ください。直ちにお送りいたします。万一の紛失に備え、下記連絡先をあらかじめ控えておいてください。
- その他ご不明な点等ございましたら、最寄りの弊社営業所、または下記の弊社窓口までお問い合わせください。



東京本社、浜松本社
R&D センター、静岡工場取得

株式会社 ハマネツ カスタマーセンター

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勸業ビルディング 4F
TEL:03-4329-1000 FAX:03-4329-1012

Hamanetsu
<https://www.hamanetsu.co.jp/>